

発刊にあたって

うきは市では、平成 28（2016）年3月に策定した「第2次うきは市総合計画」における基本構想の将来像である「うきはブランドを絆で結ぶしあわせ彩るうきは市」の実現に向けて基本目標のもと、さまざまな施策や事業を展開してきました。

これまで前期の主な取組として、うきはブランドを市全体に展開するシティプロモーションの強化や工業団地の整備、創業支援の充実、協働のまちづくりを実現する地域コミュニティ組織の推進、小中学校におけるICT教育の推進などに努めてまいりました。

現在、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の影響や地球温暖化に伴う気候変動と異常気象による自然災害の発生、加速する人口減少と超高齢社会の進展、情報通信技術の発展に伴う産業構造の変化など、あらゆる面において時代の変革期を迎えています。

これからのまちづくりでは、国連の持続可能な開発目標であるSDGsを踏まえて持続可能な地域経済の好循環化に取り組み、次代を担う若者や女性が輝く活力と魅力あるまちづくりを進め、地域資源を生かして自立していく「内発的發展」や「地域力創造」が必要と考えます。

このたび策定した「第2次うきは市総合計画後期基本計画」では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や防災力強化、人口減少対策、経済対策、デジタル化、行財政改革、人材育成などを主軸にして、本市が持続可能なまちとなるためのさまざまな取組を進めるとともに、「第2期うきは市ルネッサンス戦略」では、活力ある地域社会の実現と東京圏への一極集中の是正に向けて、人口減少の抑制と地方創生に向けた施策を重点的に取り組んでまいります。

市民の皆様や関係者の皆様には、今後も基本構想における将来像の実現に向けて、官民連携を引き続きよろしく願いいたします。

最後に、後期基本計画と総合戦略の策定に際し、慎重かつ熱心にご審議いただきましたうきは市総合計画審議会やうきは市ルネッサンス戦略推進協議会の委員の皆様をはじめ、住民意識調査やまちづくりカフェ、パブリックコメント等で幅広く貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様にご心よりお礼申し上げます。

令和3年3月



うきは市長

高木 典雄